

令和 6 ・ 7 年度

主要地方道岩泉平井賀普代線ほか 1 路線  
道路維持修繕業務委託

特 記 仕 様 書

沿岸広域振興局土木部 岩泉土木センター

## 第 1 章 総 則

### 第 1 条 貸与品

貸与品は建設機械貸与調書のとおりとし、貸与機械の取扱いについては別に定める「建設機械貸付要領」によるものとする。

### 第 2 条 現場発生材

既存施設の撤去による発生材（ガードレール等）は、監督職員の指示により処理するものとする。

### 第 3 条 業務実施管理

（１）受注者は予め、技術者名、連絡系統図及び建設機械保有状況等を記載した業務実施計画書を提出しなければならない。また、必要に応じて作業箇所の進捗状況を監督職員に報告し、業務を完了した場合は速やかに、主要な数量計算書、写真及び図面等を提出し、業務確認を受けるものとする。

（２）作業日報は、毎月 1 回監督職員に提出し確認を受けるものとする。

### 第 4 条 現場管理

受注者は、必要に応じて一般交通に支障のないよう保安施設を設けるとともにこれらの状況が判るよう、写真を撮影し記録するものとする。また、作業終了後は、機械及び使用材料等を速やかに車道外に搬出するものとする。

## 第 2 章 使 用 材 料

### 第 5 条 使用材料の見本または資料試験及び検査

- （１）使用材料において必要な見本又は資料、試験及び検査の方法は、監督職員の指示により、行うものとする。
- （２）品質は、監督職員の承諾を得るものとする。

## 第 3 章 実 施

### 第 6 条 道路巡回

監督職員より指示があった場合、別に定める「道路巡回要領（道路維持補修業務委託）」に基づき実施ものとする。

### 第 7 条 舗装補修

未舗装部においてグレーダー・タイヤローラ等により不陸整正及び締固めを行うほか、舗装部におけるパッチング及びクラック処理を行うものであり、作業箇所及び時期は、監督職員の指示によるものとする。なお、緊急を要する場合は応急措置を実施し、監督職員に協議するものとする。

#### 第8条 排水構造物

側溝蓋の交換及び集水桝蓋の交換を行うものであり、作業箇所は監督職員の指示によるものとする。また、排水構造物本体に係る補修等も含むものである。

#### 第9条 路側防護柵

防護柵の交換及び車止めポストの設置撤去であり、作業箇所は監督職員の指示によるものとする。

#### 第10条 道路附属施設

視線誘導標等の道路附属施設の設置撤去であり、作業箇所は監督職員の指示によるものとする。

#### 第11条 路面清掃

車道及び路肩、歩道に堆積した土砂を取り除くものであり、作業箇所は監督職員の指示によるものとする。

#### 第12条 排水施設清掃

側溝・管渠・集水桝等に堆積した土砂・泥・雑物を機械及び人力により取り除き、排水を良好にするものであり、作業箇所は監督職員の指示によるものとする。

#### 第13条 道路附属施設清掃

ガードレール及び視線誘導標等に付着した泥・雑物を機械及び人力により取り除くものであり、作業箇所は監督職員の指示によるものとする。

#### 第14条 道路除草

車両の通行に支障となる路側の雑木の枝や蔦類を除去するものであり、作業箇所及び時期は、監督職員の指示によるものとする。

#### 第15条 応急処理事業

##### (1) 土のう積

路肩欠損等被害の拡大を防止する等、緊急・応急的に土のうを設置するものであり、作業箇所は監督職員の指示によるものとするが、緊急を要する場合は処置を施し、監督職員に協議するものとする。

##### (2) 落石処理

落石・崩土等を除去するものであり、作業箇所は監督職員の指示によるものとするが、緊急を要する場合は応急処置を施し、監督職員に協議するものとする。

#### 第16条 土留・締切

仮設的に大型土のう等の設置撤去を行うものであり、作業箇所は監督員の指示によるものとする。

## 第 17 条 その他

### (1) 交通誘導警備員

交通誘導警備員については、以下のとおり計上しているが、道路管理者及び所管警察署との打合せの結果または条件変更に伴い員数に増減が生じた場合は、監督員と協議するものとし、設計変更の対象とする。

配置場所	配置員数	編制	総配置員数	昼夜別	交代要員の有無
協議による	協議による	検定合格者：0 名 その他：1 名	150 人	昼	無

### (2) 位置コミ

作業指示は口頭による指示のほか、位置コミを介して行うものとする。

位置コミの利用に当っては、以下のシステム管理者と契約するものとする。

システム管理者	利用期間	備考
株式会社 建設サポート	令和 7 年 4 月 1 日から 令和 8 年 3 月 31 日まで	当該業務で位置コミ利用料金として 100,000 円を見込んでいます。

### (3) その他

路肩欠損、法面崩壊、倒木、事故による油漏れ等に伴う緊急的交通規制措置（バリケード、ロープ、セーフティーコーン、赤色灯、標識、油吸着剤等）を必要に応じて監督職員が別途指示するものとする。また、道路維持管理上必要と認められた作業（砂利道における防塵剤散布等）を監督職員が指示することがある。

なお、前記に係る費用は、実績により変更契約するものとする。

## 第 4 章 設 計 変 更

## 第 18 条 設計変更について

本業務は、道路管理施設を良好な状態に保つために、施設及び周辺環境の状態変化に応じて、適宜必要な作業を実施するものである。したがって、監督員が適当と認めた場合には、必要に応じて作業実績（作業日報提出内容）により積上げ積算するものとする。

# 道路維持修繕業務委託作業日報

令和 年 月 日

主任監督員	監督員	主任技術者	現場代理人	
業 務 場 所	人 員	作業時間	業 務 内 容	
			世話役	人
			普通作業員	人
			一般運転手	人
			特殊運転手	人
			交通整理員	人